

保健・医療行政

保健・医療行政：選択研修（2週間以上）

研修場所：金沢市保健所、金沢市福祉保健センター

指導医：金沢市保健所所長、指導医の資格のある医師

上級医：臨床経験が8年以上あるが指導医養成講習会未受講の医師、および臨床経験7年以下の医師

指導者：保健所の各種職員（保健婦、放射線技師、栄養士、行政職員、他）

●一般目標（GIO）

医師として地域住民の健康の保持および増進に全人的に対応するためにヘルスプロモーションを基盤とした地域保健、健康増進、プライマリケア、リハビリテーション、福祉サービスに至る連続した包括的保健医療を理解し実践出来る能力を身につける。

●行動目標（SBOs）

- ・ヘルスプロモーションを基盤とした地域保健、健康増進活動を理解する。
- ・福祉サービスに至る連続した包括的な保健医療を理解する。
- ・医師の責務としての保健指導および公衆衛生の重要性を実践で学ぶ。
- ・地域保健行政における医師の役割について理解を深める。

●方略

<保健所での研修概要と業務>

保健行政概論、地域保険概論、保健所・福祉センター事業概要、医事業務、人口動態・厚生統計、医療費助成、結核対策業務、感染症対策、エイズ・性感染症対策、疾病対策、健康増進対策、薬事業務、食品衛生業務、環境衛生業務、衛生検査業務、小動物管理と愛護業務、食品検査業務

<福祉保健センターでの研修概要と業務>

母子保健業務、予防接種、成人・老人保健業務、精神保健福祉対策、介護保険関係業務、一般健康相談、福祉と保健の総合窓口、お年寄り介護相談センター、子育てセンター

<週間スケジュール>

その時々で担当者にスケジュールを作成していただく（時期によって研修内容が異なってくるので）。

●評価

- ・病院として定めた評価方法にて評価を行う。
- ・評価者は、指導医、指導者（保健婦、放射線技師、栄養士、行政職員、他）が行う。
- ・研修医からの評価も必ず施行する。